



キタ！からきた

だより 第135号

※支部活動に関するご質問・ご要望や、事例検討会、一泊研修他、申し込みについては、以下のメールアドレスにご連絡下さい。
kitasibu2012@yahoo.co.jp 大阪北支部宛

☆ 「気づきの事例検討会」 発進 しました！ ☆

今年度、北支部では恒例の渡部律子先生の「気づきの事例検討会」を再度基本に立ち返ることを目的に、兵庫県チーム気づきの講師メンバーである稲松真人先生に、「事例検討会は必要か?!」～ 気づきの事例検討会をなぜ推奨するのか～ という演題で「気づきの事例検討会」の概要について研修会を開催させていただきました。事前に配られたレジュメをもとに、豊富なご経験談も交えていただき、魅力的で聞き入ってしまう内容で、今迄気づけなかった「気づきの事例検討会」の学習ができました。

参加された皆様からの声の1部です。

声①) ありがとうございました。本編もさることながら、最後の「人とつながりはライフライン」という言葉はとても共感いたしました。

声②) ご講義ありがとうございました。気づきの事例検討会について、よく理解できました。支援者支援の考え方が、ある意味、相談者と支援者との関係に似ているという話が印象に残りました。

声③) 堅苦しい講義を想像していましたが、とてもわかりやすく、リラックスした雰囲気、受講することができました。今までの事例検討会は、怖いイメージしかなかったので、今回のような事例検討会が広がればいいな(ぜひ広めたい)と心から思います。

声④) 初回面談の逐語録が大切であることも理解できました。自身も日常の業務の中で初回面談によりクライアントとの関係づくりに重要な入り口であることを振り返ることができました。「気づきの事例検討会」だけでなく相談援助職としての研修も勉強させていただけたらと思います。

★ 「気づきの事例検討会」 飛翔 ★

皆様からのご要望により、本年度のシリーズ化が決定いたしました！！

「Zoomでの2時間以上の研修は疲れる」とのご意見もありましたが、Zoom故の途中退席や中抜けも可能ですので、お気軽に参加いただければと思います。

本年度はこの後、3回の講義で渡部律子先生の「気づきの事例検討会」を深読みして行きたいと思っております。日程は下記の予定で調整しています。

☆第1回 10月31日(日) 14:00~17:00

☆第2回 12月19日(日) 14:30~17:30

☆第3回 2月27日(日) 14:00~17:00

講師：兵庫県対人援助研究所 主宰
稲松真人 氏

今回は10月31日の受講申し込みです。
締め切り：10/25(月)まで

申し込み方法

下記の申し込みフォームよりお申し込みください。

<https://forms.gle/wXaUYgmsUeVFiucy9>

QRコードからも申し込みいただけます。



定員：48名(先着順)

用意いただくもの：渡部律子先生著書
「気づきの事例検討会」

大阪社会福祉士会 大阪北支部 Facebook

